

# The Heart Times

医療法人社団慈弘会  
内科・循環器 ハートサウンズ  
**もり♡クリニック**

〒080-0028  
帯広市西18条南3丁目1-21  
TEL 0155-58-5077  
http://www.jikoukai.org/



## シリーズ 第10弾

# 逢いたい人

荒関 鉄雄さん



「おはようございます！」  
「よろしくお願ひします！」

今日も元気に森クリニックに来られた荒関鉄雄さん（樺太出身・七十六歳）。現在は大樹町老健ひかりに入所し、週三回森クリニックに人工透析のため通院しています。二十六歳で発病した病のため、平成四年ころから視力がだんだんと低下し、今では視力はほとんどありません。

五人兄弟の四番目に生まれた鉄雄さん。六歳の時、家族で北海道へ移り住みます。決して裕福とは言えず、独学で身に付けた絵画の技術で映画館の看板職人の仕事に就きます。一日中、絵筆を握ってきました。

時代とともに映画看板の仕事が減ってくと、北海道新聞社やNHKの仕事でテロップや、六花亭・千秋庵・日専連の文字やマークを作成してきました。手芸が得意な奥様が布を断ち、鉄雄さんが絵をいれて夫婦共同で押絵羽子板を作り商売していたこともありました。



一線を退いてからは趣味で油絵を描きだめてきました。「人物画は教わって描くものではないんだ」

「高価な画材でなくても、アイデアを駆使すれば豊かな絵になる」マリリン・モンローや石原裕次郎がキャンバスから飛び出してきそうです。



森クリニックに作品を展示しています。ぜひご覧ください。

視力を失うことを予見していたのでしようか？奥様やご兄弟、お孫さんなど何枚も何枚も家族の姿を描き残し、いろんな思い出を彩り豊かな絵具で、心のキャンバスに塗り重ねているのでしょうか。どの作品にも描かれた家族の瞳には鉄雄さんの愛情が映し出されています。



歌もお上手でひかりではいつも朗らかに昔の歌謡曲を口ずさむ姿が印象的です。広尾の自宅に帰ると、家族みんなが集まり、鉄雄さんを囲みます。大好きなおじいちゃんや人工透析を受ける姿を見て、お孫さんと一人は自ら臨床工学技士を目指し、みごと国家試験に合格・就職されています。

視力を失ってしまった鉄雄さんは、私たちの姿を視覚的にとらえることはできませんが、声で一人一人の名前を憶えてください。

鉄雄さん、私たちの声や言葉はどのようにつながっていますか？敬いや優しさは込められていますか？

医療人として患者様に恥じない言動ができていますのか日々反省すること。鉄雄さんの人生を通じて私たちが学んでいきます。

## ジョゴフィット便り

帯広  
ハートサウンズもり♡クリニック  
リハビリ教室  
ジョゴフィット



大樹

### スタンプカード編

〒080-0028  
帯広市西18条南3丁目1-21  
医療法人社団慈弘会  
内科・循環器 ハートサウンズ  
もり♡クリニック  
理事長・院長 森 光弘

ジョゴフィットは毎週水曜日 14:45受付 15:00スタート	毎月1回 1500スタート
5月13日	6月10日
5月20日	6月17日
5月27日	6月24日



慈弘会のリハビリ教室『ジョゴフィット』も回を重ねるごとにアイデアが生まれ、五月からはスタンプカードを導入しました。☆ポイント①大樹はスタンプが一枚一枚色を塗り手作りしました。はがきサイズの大きめに作りました。☆ポイント②帯広は開催日時が一目でわかるように印刷しました。患者様の保険証ケースにすっぽり収まる大きさにしました。

☆ポイント③両クリニクとも、その日の体調がわかるように、バイタルサインを書き込めるようにしました。☆ポイント④両クリニックともスタンプ十個ためると、素敵なプレゼントがもらえます。



# あともがき



「地域包括ケアシステム」という言葉を聞いたことはありますか？住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最期まで送れるように、住まい・医療・介護・予防・生活支援を一体化してサポートしていく仕組みのことです。よく聞かれるようになったのはつい最近のことですが、山口昇先生は四十年以上も前から提唱して来られた「生みの親」なんです。

六月十三日(土)に医療・看護・福祉職向けのセミナーが開催されます。めったにないチャンスです。私たちが勉強してきます！

The Heart Times 編集部